

ハイパービーム® × 横補剛材省略工法

梁・床構造

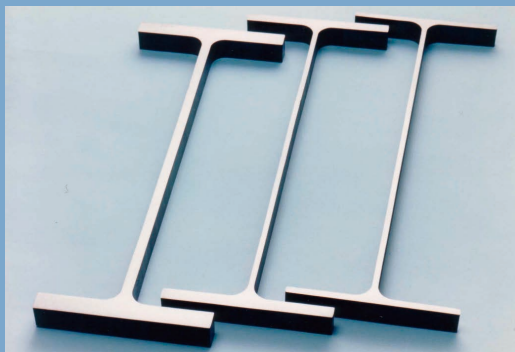
早く・経済的

使いやすく・確実

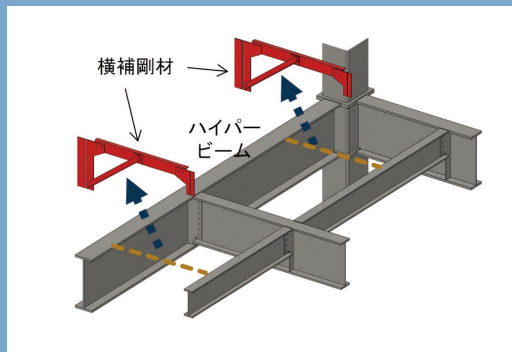
環境にやさしく・持続的

横補剛材省略工法は床スラブの拘束効果を活用して梁の横補剛を省略する工法です。

ハイパービーム(外法一定H形鋼)との組合せによって、梁の軽量化と鉄骨製作・建方の省力化を実現することができます。



ハイパービーム®



横補剛材省略工法

(GBRC性能証明第14-12号改2、特許第6340276号 他)

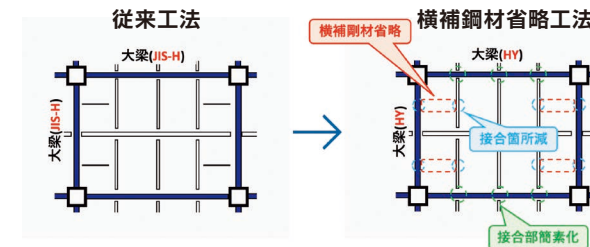
※横補剛材省略工法は、日本製鉄株式会社と大和ハウス工業株式会社の共同開発工法です。

ハイパービーム® × 横補剛材省略工法のメリット

- **横補剛材の省略**：現実的な梁スパンの範囲で横補剛材を省略可能
- **接合部の簡素化**：大梁 — 小梁接合部は小梁からのせん断力のみで設計可能
- **鋼材量の削減**：ハイパービームへの置換による鋼材量削減

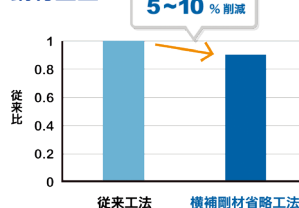
	従来の場合	本工法の場合
横補剛材の省略		
大梁 — 小梁接合部の簡素化		

物流倉庫への適用例

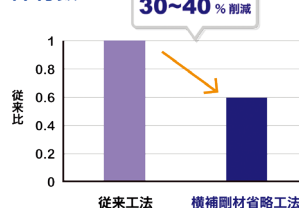


横補剛材省略による製作部材・接合箇所の削減
 および小梁接合部の簡素化と、
 ハイパービーム® 利用を含む鋼材量削減

鋼材重量



部材数



〈ご注意とお願い〉 本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したものの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や複製はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、或いは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。

日本製鉄株式会社

〒100-8071 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
 Tel: 03-6867-4111 Fax: 03-6867-5607
www.nipponsteel.com

ハイパービーム® × 横補剛材省略工法 ProStruct® 建築分野
 K301_03_202508f

© 2023, 2025 NIPPON STEEL CORPORATION 無断複写転載禁止